

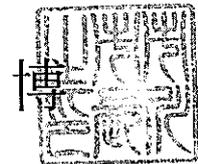
市川第 20110428-0087 号

平成 23 年 5 月 16 日

塩浜 1 丁目護岸の安全対策及び
早期完成に関する要望書

千葉県知事 森 田 健 作 様

市川市長 大久保 博



塩浜1丁目護岸の安全対策及び早期完成に関する要望

新緑の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、本市臨海部のまちづくりに対し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、三番瀬再生につきましては、今年度から知事のリーダーシップで行政が主体となって事業を進めていくとする姿勢が示され、三番瀬の再生事業が推進するものと期待しているところであります。

そのような中で、塩浜1丁目護岸については、千葉県が平成15年度に実施しました県単海岸線基本設計調査業務委託における市川海岸の鋼矢板護岸の強度調査で「平成26年度には、設計基準を満たさなくなり安全性が保たれているとはいえない」との見解から、平成25年度の完成を目指し、今年度より約300mの捨石工事を実施する計画で進めていただいております。

しかしながら、この度の3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震に伴い塩浜1丁目護岸は海域側に傾き、護岸敷は沈下や陥没、舗装版が壊れるなどの被害が出ております。

現在も余震が続いておりますが、これから台風の到来を控え、市民の生命及び財産を守るとともに安全・安心を早急に図る必要があります。

以上のことから、護岸の安全確保につながる三番瀬の再生・保全のための事業を早期に実施していただきたく下記の事項を要望します。

記

1. 今年度に予定しております捨石工事の更なる延長などにより約600m全区間の早急な安全対策を実施していただきたい。
2. 平成25年度の完成を目指しておりますが、前倒しなどにより早期に完成していただきたい。

塩浜1丁目護岸現況写真

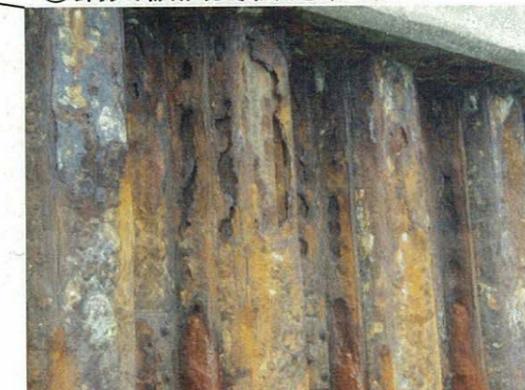
①護岸の傾き（西側）



②舗装版破壊



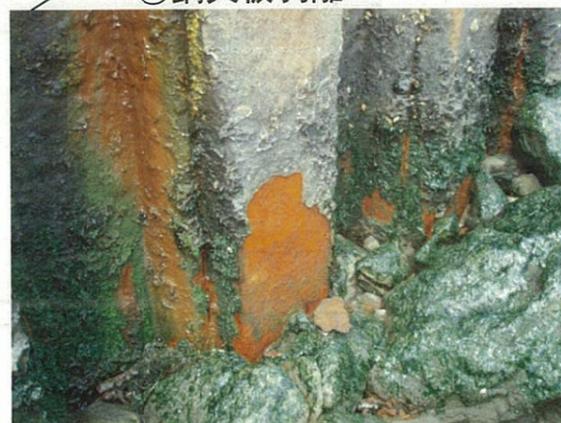
⑥鋼矢板腐食状況（穴）



⑦コンクリート剥離



⑧鋼矢板剥離



③護岸の傾き（東側）



④護岸敷の沈下・陥没



⑤鋼矢板の穴から漏水

